

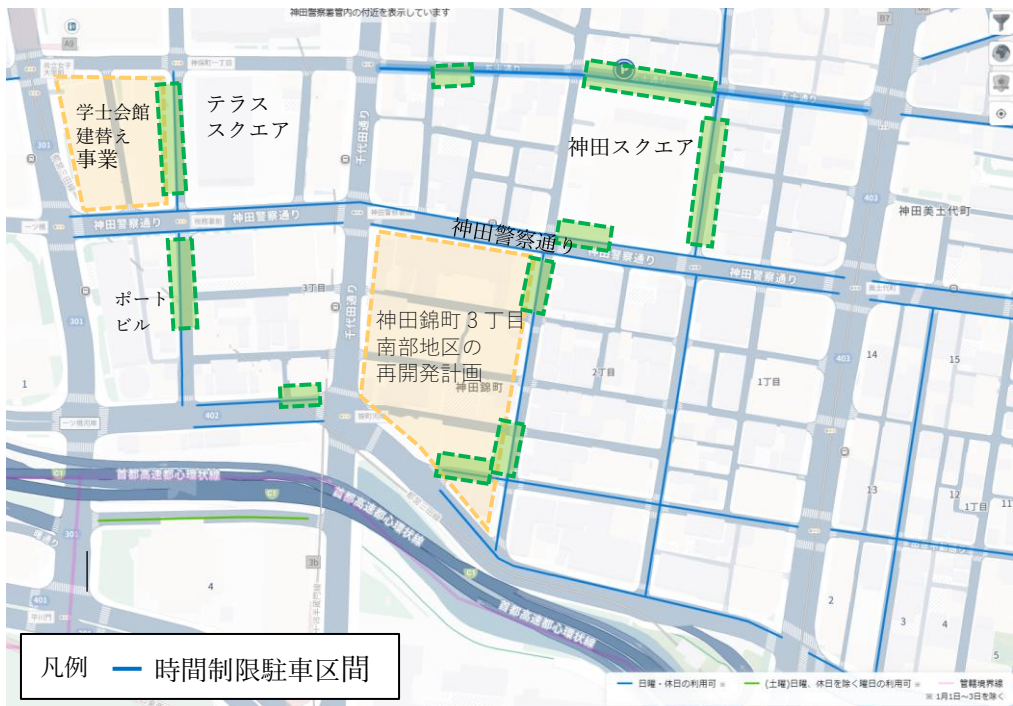
ウォーカブルなまちづくりの活動 提案書

活動名	路上実験イベント なんだかんだ ～動くが集まる日～
提案者名	神田プレイスメイキング実行委員会
提案者の所在地	千代田区神田錦町3丁目9番地神田ポートビル1階 株式会社ゆかい 事務所内

○開催時期：2025年11月3日（文化の日）

○活動場所：神田エリアの道路上

※下記緑の枠で示した位置から、関係者協議の結果を踏まえて選定します

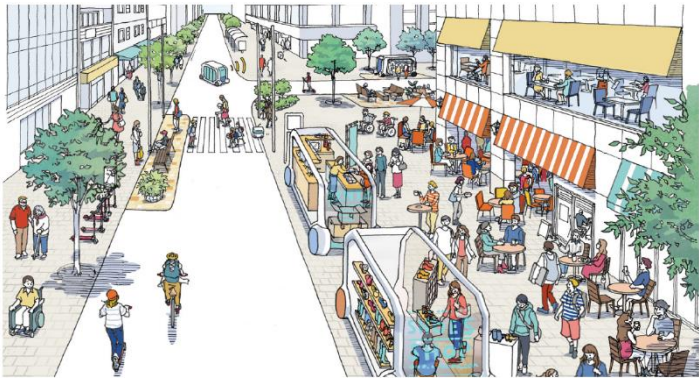


○目的：

- ① 神田内外の人々が体験・交流できる楽しい場を創出する。エリアの回遊性及び滞在快適性を向上させ、人々のQOLや地域に対する愛着を高め、神田のコミュニティや経済の活性化につなげていく。
- ② 道路や時間制限駐車区間（パーキングメーター区画）及びモビリティの活用による賑わい・交流の場の創出について、その実現可能性を検証する。※下記はイメージ

出所：道路政策ビジョン

『2040年、道路の景色が変わる』
(2020年／国土交通省)



曜日や時間帯に応じて道路空間の使い方が変わる路側マネジメント

路上実験イベント なんだかんだ ～動くが集まる日～

A group of children and adults are sitting on the ground outdoors, eating from bowls. In the background, a colorful van with Japanese text is parked. The scene is set in a natural, wooded area.

移動式遊び場



移動式サウナ



移動式本屋



移動式八百屋



移動式焼き芋屋

	2025 年 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
関係者調整	 地元町会との合意確認、 出店・出展者への声掛け							
路上実験の 準備	 ・イベント詳細決定：会場の空間 デザイン、資材搬入など運用体制等 ・行政や警察との協議届出							
周知・広報					 SNS、フライヤー、掲示 板ポスター、区報紙など			
イベントの 実施		★ 7月4日 将来ビジョン ワークショップ				★ 11月3日 路上実験イベント なんだかんだ		
成果とりまとめ								成果 報告会

【今回の活動を行いたいと思った理由】

神田には生活者・ワーカー・来街者が滞留できるオープンスペースが不足している。オフィスで働く人が多いが、ワーカーと、地域の既存住人や地域の魅力との接点が少ない。公開空地や交通量の少ない道路などが十分に活用されていない。また、このエリアでは、複数の再開発や道路再編の計画がありまちのハードが変化していくにあたって、よりよいまちの在り方について市民の関心及び街づくりの機運を高めていくことが重要である。また、東京都心部においては時間制限駐車区画が多数存在しているが、自転車の走行を阻害する課題や、区画外における駐車を誘発する課題がある。

私たち神田プレイスメイキング実行委員会は、2023年より地域イベント「なんだかんだ」を通算9回実施してきた。その過程で得られた経験や地域内外のネットワークを生かし、道路や公開空地などのパブリックスペースを活用して、体験・交流・憩いの空間を創出し、エリアの回遊性や滞在快適性を向上させ、人々の神田地域への関心、愛着を高めていきたい。

【今回提案する活動の実施体制や役割分担、収支予定について】

○実施体制・各主体や団体内の役割分担（予定）

神田プレイスメイキング実行委員会

- ・実行委員長：中島伸（東京都市大学 都市生活学部准教授）
- ・幹事：小川町三丁目町会、神田錦町二丁目町会、千代田区商店街連合会、
錦町三丁目町会、錦町三丁目第一町会
- ・事務局：局長：渡部裕樹（株式会社日建設計総合研究所）
次長：田紳華（株式会社日建設計総合研究所）
- ・クリエイティブディレクター：池田晶紀（株式会社ゆかい）
- ・協賛：地域の企業
- ・後援：千代田区

○収支（予定）

収入 千代田区助成 30万円（希望）

企業協賛 300万円（50万円×6社）

その他助成金 50万円

クラウドファンディング 100万円

その他出店料を徴収することを検討

合計500万円 程度

支出 イベント広報のコスト

道路占用料

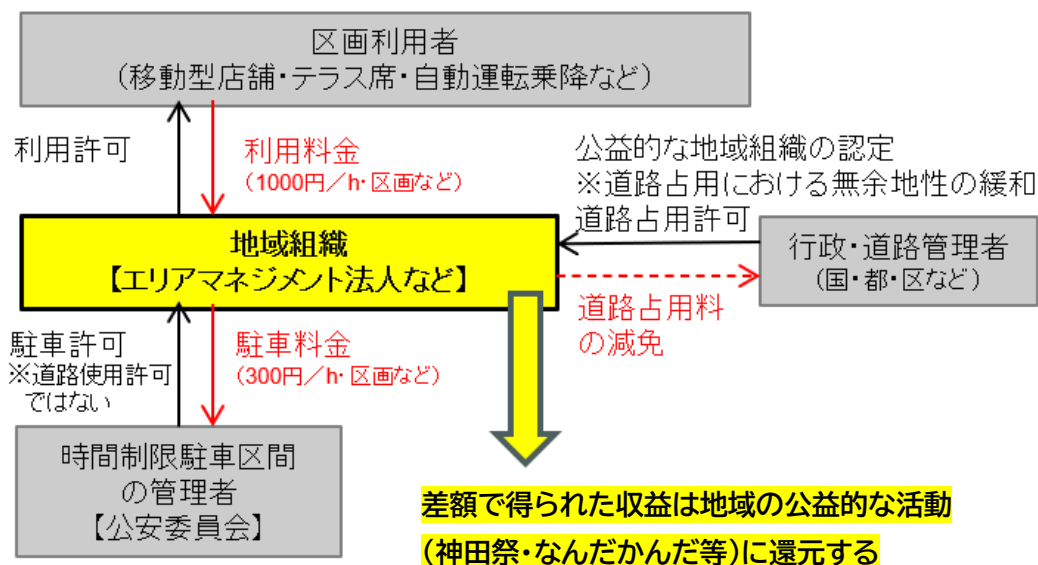
人件費

什器・保安用品レンタル費

合計500万円 程度

【今回の活動後における継続的な活動について】

- ✧ 神田プレイスメイキング実行委員会を、エリアマネジメントを総合的に担う組織として一般社団法人化することを検討している。（2026年目標）
- ✧ エリアマネジメントの活動資金を得るために、メンバーシップ（会員制コミュニティ）の発足や、千代田区のふるさと納税の活用なども検討している。
- ✧ 時間制限駐車区間など道路利用により得られる収益を、地域の公益的な活動（神田祭・なんだかんだ等）に還元する事業スキーム【下記スキーム】を検討している。



【今回提案する活動のポイント】

- 道路上の時間制限駐車区間（パーキングメータ区画）やモビリティを活用することにより、労力や費用を抑えながら、賑わい・憩いの空間を創出することができる。この仕組みの可能性や課題を検証して、定常的な活動や他地区への水平展開を図りたい。
- 神田内外の人々と一緒に、体験・交流できる場を共創する。

本活動に採択された場合、実施するにあたって下記に同意していただく必要がございます。同意いただける場合は、各項目の口をチェックを付けてください。（同意いただけない場合は、採択いたしかねますのでご了承ください。）

- ☒ 募集要項に記載の「3 応募資格」および「4 活動の要件」を満たしていること
- ☒ 採択後に本活動の趣旨に明らかに適していないと区が判断した場合は、活動の支援を取りやめる可能性があること
- ☒ 今後のさらなるウォーカブルなまちづくりの推進に向けて、提案書や活動報告書等については千代田区のホームページ等にて公開するため、了承の上作成すること
- ☒ 今回の活動を機に、その後の活動の支援を確約できるものではないこと